



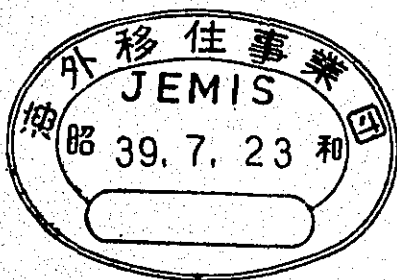
査資料 1638

ア22222
(D-19.20)

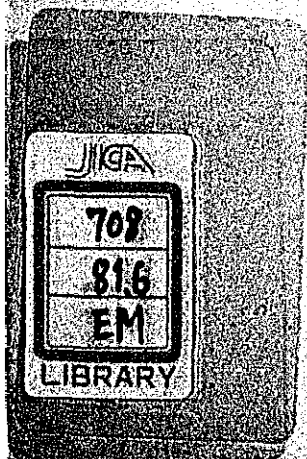
G 19

チアベス農業協同組合概況

1964年 7月



海外移住事業団



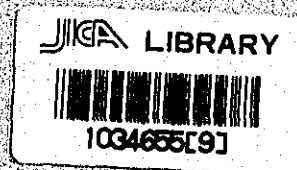
国際協力事業団	
受入 月日 '84. 8. 16	708
	81.6
登録No. 09514	EM

ま え が き

この資料は、パラグワイ国チャベス農業協同組合の概況について記述したものであり、執務上の参考とするため印刷に付した。

1964年7月

海外移住事業団
西語地域課



チャベス農業協同組合の概況

チャベス移住地の経緯

チャベス移住地の概況

チャベス農業協同組合の概況

組合の沿革
組合の財務状況

組合員44名の家族構成及土地所有面積

組合員44名の個人別作付一覧表

組合員44名の個人別作付予定及収支一覧表

チャベス農協作付及収支5ヶ年計画一覧表

1964年度組合役員名

チャベス移住地の経緯

第2次大戦のため中絶したコルメナ移住地への呼寄せ入植については、1952年1月120戸の入国が許可されたが、入植適地が同移住地に少いたためパラグアイ国政府直轄移住地であるコロニア、チャベス6万haのうち、1500haの土地を日本人移住者のために留保することを1953年2月IRA（農業改良局）に申請。一方、移住者受入のために日芭拓植組合が同年11月設立された。

チャベス地区への第一次入植者9戸59名は1955年2月入植したが、同地区への入植は1955年7月100戸が許可され、引続き第10次まで125戸823名が送出されたが、第6次頃より入植適地が少くなつたので、コロニア、チャベスに隣接したフラム土地会社の所有地に大半が入植した。（フラム移住地はこの土地会社の所有地を事業団の前身である振興会社が1万64haを購入したものである。）

コルメナ移住地よりの入植者もあり、現在約130戸が安定した営農を行っている。

チャベス移住地の概況

エンカルナシヨンの北東方約20Kmに位置する約6万ha余の面積をもつ植民地で全地区は、第一、第二、第三及び第四の分区に分れている。

標高180～120m地形は緩傾斜の丘陵地であり、低地部には湿地があり小河川は随所にある。土質は赤色のテラロシヤである。



農作物は永年作、油桐、アテ茶、ボメロ、かんきつ、短期作物、マリス、大豆、棉花、マンジョカ、小豆、玉ねぎ、等である。

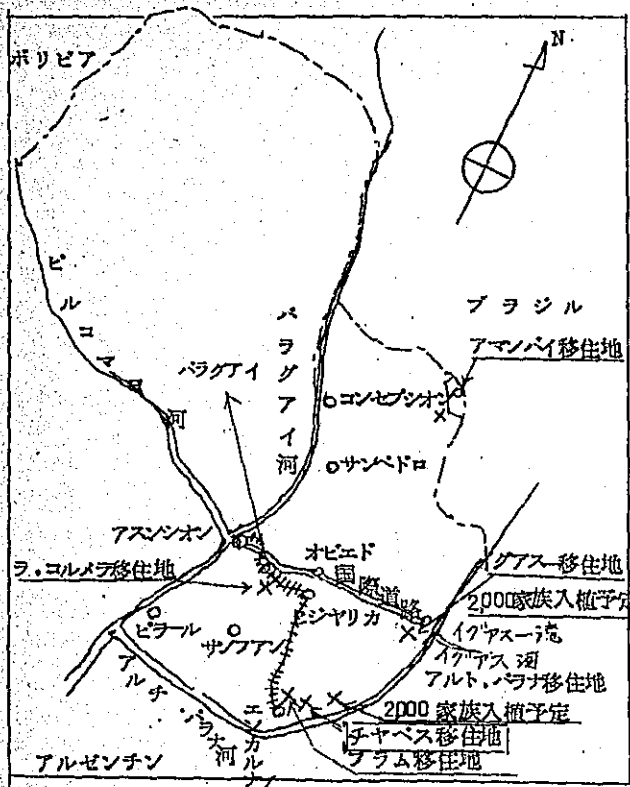
チヤベス

アルト・パラナ
ブラム

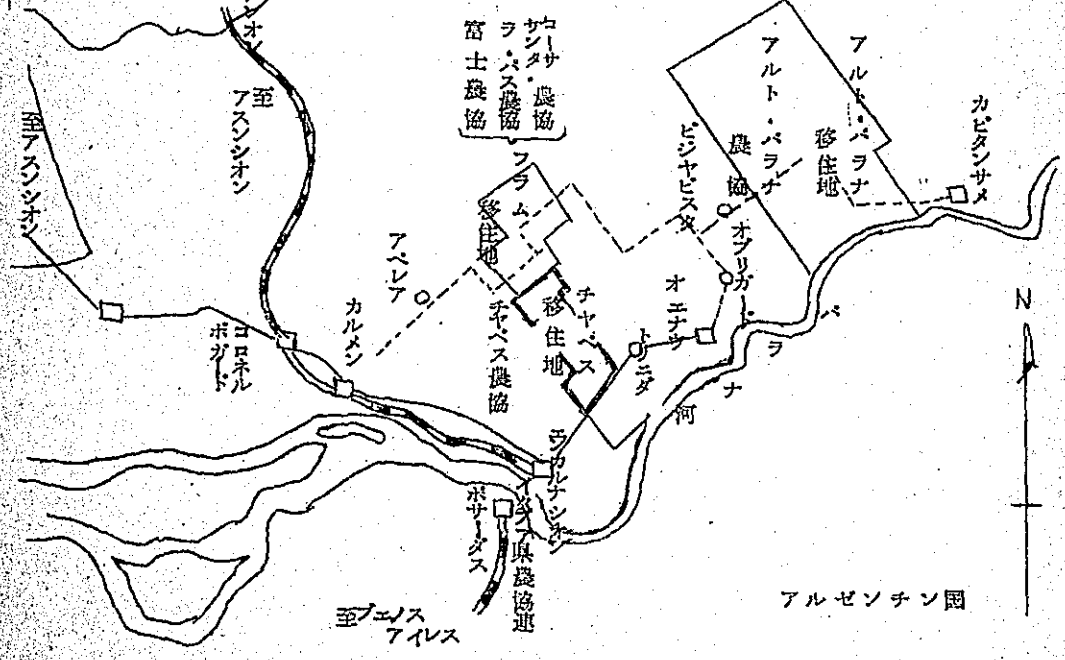
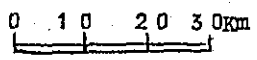
植民地における主要作物の農期(1963年)

作物名	月											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
						山伐り	山焼き 山伐り			山焼き		
油桐					収穫		実生播種					
かんきつ類									実生播種	芽つき		
ジェルパ・マテ			実生播種	前年樟苗植付				収				
とりもろこし(一期)		*	収					収				
"(二期)					*	収						収
ワタ			収						収			
大豆(早生)				収					収			
"(晩生)					収						収	
雑豆(一期)	収							収				
"(二期)	収					収						
落花生	収							収				収
マンジョーカ		収					収					
小麦					収							収
米(現地式)				収						収		
"(日本式)		収								収	植付	

*畑で折って乾燥  播種  収獲



チャベス移住地位置図



アルゼンチン国

組合の沿革

1956年8月34名で任意組合を結成し、1958年7月パラグアイ国法定組合として認可され(64組合員)今日に至っている。

此の間組合員の生産物横流し問題等に関連して除名、脱退者があり、現在組合員は44名である。

1963年度組合役員名

組 合 長	西 大 条	繁 農 業
専 務 理 事	菅 原	昇 "
理 事	松 永 祐	作 運輸業農業
"	菅 又 稔	雄 農 業
"	皆 川	浩 "
"	平 賀 幸	吉 "
"	松 元 吉	文 "
監 事	安 西 武	男 "
"	森 川	堅 "
"	加 藤 幸 太 郎	高校教諭農業

組合の財務状況

(イ) 過去2ヶ年の収支実績

項 目	1961年度	1962年度	
1 売上総利益	347,863 ⁷⁹	492,985 ⁶⁹	A
購買品売上益	136,109 ⁶⁵	186,855 ⁹⁷	
受販手数料	53,473 ⁴⁶	86,289 ³⁹	
運輸事業収入	157,853 ⁸⁸	219,840 ³³	
利用事業収入	426 ⁸⁰	-	
2. 一般管理販売費	510,486 ⁷⁷	766,965 ⁷⁶	B
3. 事業損失	-162,622 ⁹⁸	-273,980 ⁰⁷	A-B
4. 事業外収入	306,472 ⁰³	363,659 ⁴⁸	
受取利息	89,875 ⁶²	51,596 ³⁵	
雑収入	140,532 ⁵²	253,763 ¹³	
負担金	63,240	58,300	
助成金	12,823 ⁸⁹	-	
5. 事業外支出	107,260 ⁴⁰	84,151 ⁷¹	
支払利息	77,260	54,151 ⁷¹	
連合会負担金	30,000	30,000	
6. 減価償却費	39,528 ³⁰	143,568 ⁷¹	
建物減価償却		20,617 ²¹	
機械減価償却		9,750	
車輛減価償却		100,000	
備品減価償却		13,201 ⁵⁰	
差引当期純損失	2,939 ⁶⁵	138,041	

組合過去の2ヶ年の収支実績を要約すれば売上総利益に於ては前年度に比し、62年度約40%「増」の売上益を上げているに拘らず予想外の一般管理費の膨張は事業収支に於て約68%もの損

失を計上している。これは前年度に比し諸手当、一般諸経費等の僅かな増額にも影響されるが、一作年来より着眼していた亜国向農産物（主としてもち米、日本小豆等）が亜国経済の激変により何等収入を生む所無く、徒らに経費の浪費を見たこと、又、最も大きな組合の収入源となる運輸事業部門に於て突発的なトラックの事故、故障による修理費の膨大な浪費は見逃がすことの出来ない原因となっている。

(ウ) 過去2ヶ年の年度末資産状況

比較資産対照表

単位=千円

項 目	1961年度	1962年度	増 減
1. 流動資産	1,167	1,693	526
当座資産	570	365	▲205
棚卸資産	124	252	128
其他資産	473	1,076	603
2. 固定資産	1,948	2,014	66
有形固定資産	959	1,423	464
投資	989	591	▲398
3. 繰延勘定	619	591	▲78
未処理欠損金	3	138	135
合 計	3,737	4,436	
1. 負債	2,100	2,666	566
流動負債	1,052	1,534	482
固定負債	1,048	1,132	84
資本金	1,188	1,169	▲19
出資金	984	1,004	20

(未払込出資金)	372	488	116)
(未払込出資金)	612	516	▲ 96)
助成金	204	164	▲ 40
引当金勘定	450	604	154
合計	3,738	4,439	

上表によれば自己資本払込額僅かに116千円の「増」に対し流動負債は前年度に比し約48.2千円の「増」となり自己資本払込増額の約4倍の増加を見ている。尙これに見合う流動資産に於ては526千円の「増」を示し一応安定度を見せているものの当座資産の前年度に比する205千円の減少は資金繰りの困難を示し増加分526千円は前年度農産物代金農業代金等の未整理流動資産であり相変わらず家の経済状態は採算合つて現金無しの苦しい状態が何れも農協送転資金の絶対量が欠けていることを物語っており前年度に比し更に苦しい資金繰りを行わねばならないことが推測される。但し補足されるべき事項としてその困難な資金繰りの中にも当社融資に対する返済は期限に遅滞なく償還すべき事一貫した執行部の方針であり、今迄一度の延滞も無く期日償還を行つて来たことは特筆すべき事である。

(イ) 上記期末貸借対照表により静態比率を見れば下記の通り

年次	1961	1962	増減
比率			
流動比率	111%	110%	▲ 0.5%
酸性比率	54 ² %	23 ⁸ %	▲ 30.4%
負債比率	564 ⁵ %	546 ³ %	▲ 18.2%
固定比率	402 ⁷ %	288 ⁹ %	▲ 103.8%

以上の如きとなり流動資産は流動負債と同額であり一応見合事が出ると言ひものの前述の如く流動負債内容の大半は未整理流動資産たる未収仮払立替の如きものである。

又即時支払能力を示す当座資産に於ては61年度54%に比し62年度23.8%となり30%の減少を見ていることは、62年度短期営農資金の借入にも影響されるものである。又自己資本(

払出資金)に対し負債は約5倍となっており、62年度に於て僅かに18%の減少を見たがそれでも安定度限界100%の、5倍余の負債率を示している。然し61年度固定率40.2%に対し62年度28.9%となっており10.3%の減少を見たことは払出資金の増額に加え車輛建物その他の減価償却が行われた事に依る。以上によれば固定比率、負債比率に於ては若干好転していると言うものゝ即時支払能力となるべき当座資産に於ては、62年度30%の減少を示し、大小は別としてこれは開拓継続時の全てのコロニア各組合に表われる現象であり、借入—返済—再借入の継続により、年々自己資本の蓄積を行つと同時に組合員個々の収益の増加に伴い経営の安定度を増すものであるが現在、未だ対信用度は充分と言ひ難い現状である。

(二) 組合全体の総合収支予想

単位=千円

1. 事業収入	1963	1964	1965	1966	1967	1968
受取手数料	178	314	344	454	595	595
購買利益	180	180	180	180	180	180
受取運賃	456	714	868	1020	1357	1357

2. 事業外収入

受取利息	177	117	84	36	36	36
雑収入	5	5	10	10	10	10
負担金	117	117	59	60	60	60
人件費助成金	130					
収支合計	1243	1447	1545	1760	2238	2238
1. 事業支出						
人件費	378	400	450	500	500	500
諸手当	82	100	100	150	150	150
旅費	30	35	40	50	60	60
事務費	111	123	130	150	150	150
燃料費	145	200	230	230	250	250
修繕費	103	110	210	200	300	300

2. 事業外支出

支 払 利 息	98	59	38	—	—	—
負 担 金	66	66	66	90	100	100
そ の 他	26	30	45	50	60	60
支 出 合 計	1,170	1,123	1,309	1,420	1,570	1,570
差 引 余 剰	73	324	236	340	668	668

1963年度負債状況

永年作物家畜導入資金	417,560
油桐、マテ茶増植資金	248,754
トラクター購入資金	412,560
短期営農資金	400,000

計 1,478,874

組合員44名の家族構成及土地所有面積

(1963年2月1日 現在)

年齢	氏名	家族構成	稼働人員		非稼働人員		所有面積	開墾面積	耕地	牧野
			男	女	男	女				
1	七 明 行 文 勇	6	3	2	2	1	50	12	10 ⁵	1
2	新 安 貞 吉	12	4	3	2	3	50	44	30	2
3	明 行 文 勇	5	1	1	1	2	25	12	11 ⁵	0 ⁵
4	新 安 貞 吉	8	1	1	3	3	25	22	21	1
5	繁 一 直	8	3	2	1	2	25	20	20	
6	繁 一 直	10	6	2	2	2	34 ⁷⁵	21	18	1
7	保 造 男	7	5	2	3		50	20	20	
8	保 造 男	5	1	1	2		25	13 ⁵	12	1 ⁵
9	田 川 西 田	6	2	1	2	1	18 ⁷⁵	11	10	1
10	田 川 西 田	41	2	1	1	2	37 ⁵	12	10	0 ¹
11	武 勇 吉	53	5	2	1		62 ⁵	40	36	3
12	武 勇 吉	57	7	5	5		27 ⁵	14 ⁵	13	1
13	千 征 光 稔	25	3	1	1		18 ⁷⁵	16 ⁵	15	1 ⁵
14	千 征 光 稔	22	8	3	1	1	65	33	30	3
15	二 次 雄 郎	38	1			1	20		19	1
16	二 次 雄 郎	65	6	1	2	1	40	20	19	1
17	芳 二 志 次	43	5	1	1	2	25	6	5 ⁵	2
18	芳 二 志 次	53	4	1	1		50	25	23	2
19	武 隆 幸 美 幸 太 郎	29	4	1	2		20	10	8	
20	武 隆 幸 美 幸 太 郎	26	1	1	2		25	13	1 ²⁵	
21	志 次 榮 次 郎	52	6	2	2	2	20	16	10	
22	志 次 榮 次 郎	47	5	1	2	2	20	10	8	0 ⁵
23	幸 次 郎	49	3	2	1		20	14	12	2
24	幸 次 郎	38	6	1	2	2	20	14 ⁵	13	1 ⁵
25	幸 武 堅 吉	32	5	1	2	1	20	45	40	3
26	幸 武 堅 吉	51	8	4	2		40	29	28	1
27	川 賀 幸 武 堅 吉	33	1	1	2	1	100	29	18	1
28	橋 沢 家 原 沉 本 本	58	1	1	2	1	40	29	18	1
29	橋 沢 家 原 沉 本 本	46	3	1	2	1	50	19	18	1
30	井 菅 井 氏 菅 井 氏	34	2		1	1	50	41	40	0 ⁵
31	井 菅 井 氏 菅 井 氏	31	1	1	1	1	25	14	13	0 ⁵
32	原 沉 本 本	30	1	1	2		25	13	13	1
33	原 沉 本 本	32	4	1	2	2	20	19	18	1
34	本 本	30	1	1	2	2	25	9	8	0 ⁵
35	本 本	42	4	1	1	2	45	22	22	8
36	和 周 信 裕 英	42	1	1	3	4	40	13	12	0 ⁵
37	和 周 信 裕 英	43	2	2	5	4	20	16	15	1
38	久 胆 義 爾 明	36	3	4	2	2	30	27	27	
39	久 胆 義 爾 明	46	11	4	2	2	40	33	32	1
40	永 橋 義 爾 明	36	6	1	2	1	10	9	9	
41	永 橋 義 爾 明	45	4	1	1	2	20	5	5	
42	永 橋 義 爾 明	31	9	2	2	2	60	36	25	7
43	永 橋 義 爾 明	56	5	1	1	2	70	16	13	3
44	合 計	257	83	61	64	49	1,524 ⁷⁵	828 ⁵	736 ⁵	54 ⁴

(カシ)

組合員々々名個人別作付一覽表

1963年2月1日現在確定申告による。

Main data table with columns for No, Name, Crop types (Oil桐, Tea茶, etc.), and Financial figures (Income, Expenses, etc.).

備考:

短作 平均収量及び単価
マヌ 2,500K @ 3.22 (手取り)
大豆 1,500K @ 8.- ()
棉花 600K @ 18.- ()

永年作 平均収量及び単価
玉ねぎ 10,000K @ 5.-
マニョウ 20,000K @ 1.25
アサ 20,000 @ 4.-
アバコ 2,000K @ 15.-

*粗収入とは組合事業計画に依る資料の収入
*その他の収入とは組合事業計画外の収入
*生活費とは月平均3,000~5,000
*その他の借入金とは当口銀行の米松分、北、田村、森(他)
*花本、中谷、末、平、口等であり、税面は北、中谷、末、平等は僅少の中谷は既に払い込んでいる。

チャペス農協作付及収支5ヶ年計画一覧表

136年4月26日現在 単位＝

年度	作物	マニス	大豆	棉花	マニス	米	小麦	雑豆	野菜	マンジョカ	小豆	合計	桐油	マテ茶	ボメロ	ナランハ	果樹	合計
		63年度	97 ⁵	177 ⁸	71 ⁶	63	153	238	74 ⁵	51 ⁷	52 ⁶	20 ⁹	591 ⁹	219 ⁷	41	35 ⁸	23 ⁹	4 ⁷
64 "	241 ⁵	233	83	6	263	25	70	60	37 ⁹	14 ⁹	797 ⁶	255 ⁷	45	35 ⁸	23 ⁹	5	365 ⁴	
65 "	200	200	80	6	26	25	70	60	40	15	722	311	45	50	30	10	446	
66 "	200	200	80	4	30	25	60	70	40	15	726	500	50	70	45	18	683	
67 "	150	200	80	6	30	25	60	70	40	15	676	600	60	90	60	25	835	
63年度	100	200	40	12 ⁶	30 ⁶	23	894	517	1052	19	2084 ⁴	200	80	30	10	2	322	
64 "	485	349 ⁵	49 ⁸	12	52 ⁶	25	84	600	758	14	2430 ⁸	400	160	60	20	5	645	
65 "	400	300	48	12	52	25	84	600	800	15	2336	600	300	100	40	10	1050	
66 "	400	300	48	12	60	25	72	700	800	15	2432	1000	500	200	80	20	1800	
67 "	300	300	48	12	60	25	72	700	800	15	2332	1500	800	400	160	40	2900	
63年度	350	600	720	94 ⁵	610 ²	184	894	1551	526	190	5727 ⁷	1600	120	63	21	16	1820	
64 "	1,697 ⁵	2,970 ⁷	896 ⁴	90	1,052	200	840	1,800	379	149	10,074 ⁶	3,200	240	126	42	40	3,648	
65 "	1,100	2,400	864	90	1,052	200	840	1,800	400	150	9,196	4,800	450	210	84	80	5,624	
66 "	1,400	2,400	864	90	1,200	200	720	2,100	400	150	9,525	8,000	750	420	168	160	9,498	
67 "	1,050	2,400	864	90	1,200	200	720	2,100	400	150	9,174	12,000	1,200	840	336	320	14,696	

各作物単価表

マニス	大豆	棉花	マニス	米	雑豆	野菜	マンジョカ	小麦	小豆	油桐	マテ茶	柑橘	果樹
350	8	18	750	20	10	3000 ^(Ha)	0.50	8	10	8	150	210	8

1964年度 チヤベス農業協同組合役員名

組合長理事	西大条	繁
専任理事	菅原	昇
理事	平賀 幸	吉
	皆川	浩
	中原 英	雄
	井沢 栄	男
	北	七
監事	安西 武	男
	加藤 幸太郎	郎
	松元 吉	文

